



恵田小新聞

令和4年
10月

第168号

小学校水泳大会

「応援も力の源」

六年 川畑 雄誠

岩津小に着いたとき、きんちようよりも自己ベストを出せるかという不安のほうが大きかったです。しかし、みんなががんばって練習している姿を見て、その不安がふき飛びました。そして、いよいよ自分の番になりました。げきれい会でみんなが応援しているのを思い出して全力で泳げたので、泳ぎ終わった時はすがすがしかったです。

「一番のファン」

保護者 川畑 さやか

昨年はコロナの影響で、各小学校で記録を取る大会だったけれど、今年は岩津小学校での開催となりました。私は他の学校の雰囲気を楽しみ、我が子の番になるとまるでアイドルに会ったかのようにキヤーキヤーしておりました。我が子にキヤーキヤーするなんて親バカだなと再確認しました。一生、我が子の一番のファンなんだろうなと思います。思春期に嫌われないようにしないとい



ぶどう初狩り

「ぶどう初狩り」

六年 佐藤 叶夢

ぼくたち六年生は、ぶどう初狩りに向けてぶどう栽培を五月から行ってきました。ぶどう初狩りの日には、たくさんぶどうがなっていて、とてもおどろきました。そして、今までお世話をがんばってきて良かったなと思いました。さらに、売的分も残って、地域の人達にもぶどうを食べてもらえたのでうれしかったです。

「マスカットがおいしかったよ」

一年 ひろなが かずき

九月八日、ぶどうのはつがりがありました。ビニールハウスにはいったら、マスカットのつぶが大きくて、びっくりしました。だから、たのしくはつがりできました。とったマスカットは、おうちにもちかえって、かぞくみんなで食べました。おもったよりすごくおいしかったです。

「ぶどう初狩り」

保護者 中島 美恵子

ぶどう初狩りの式が始まり、体育館では六年生の皆が、やまびこ発表をしました。ぶどうについて調べた事をクイズにして楽しませてもらいました。ぶどう園へ移動すると、袋をかぶったシャインマスカットがぶらさがっていて、初狩りをする時に皆どれにしようかと迷いながらとても嬉しそうでした。六年生も誇らしげで、講師の皆様、先生方には深く感謝いたします。

ライオンズ社会見学

「楽しかった社会見学」

二年 鈴木 しょうだい

東山どうしよくぶつえんに行きました。楽しみにしていたバードホールの中に入ることができて、うれしかったです。ホオジロカンムリヅルとショウジョウトキを、すぐ近くで見ました。メキシコウサギも見かけたけど、てんじしゅうりようでした。また行っている見たいです。

芸術鑑賞会

「鑑賞会から学んだ事」

六年 中島 遙希

ぼくは、学校保健委員会で『ともだちや』という劇をしました。そして、芸術鑑賞会で、うりんこさんの『ともだちや』の劇を見ました。たったの三人でしたが、役を変えながら演じていて、すごいなと思いました。衣しようと背景が似ていて見つけにくい演出にもおどろきました。ぼくたち六年の学芸会は四人でがんばりたいです。



学区敬老会

「どきどきしたけいろう会」

三年 小原 柑那

わたしは、けいろう会でえんそうしたり、メダルをわたりたりしました。少しきんちようはしたけど、自信をもって歌えたり、ミスなく樂きをひいたりできたのでよかったです。おじいさんおばあさんをよろこばすことができたので、良い一日になりました。

「三年ぶりの敬老会」

保護者 大山 将生

コロナの影響で、三年ぶりの開催となった学区敬老会。そのせいか集まって来られる方々も心なしか楽しそうに見えました。子供たちから一人一人に手作りのメダルが渡され、樂器の演奏と歌のおもてなし。一生懸命に演奏する様子に自然と笑顔がこぼれます。人生の大先輩を前に歌う「故郷」は心打たれる歌声でした。来年も子供たちの歌声が届けられることを願っています。

稲刈り

「大変だった稲刈り」

五年 小原 春太郎

今年は、稲の一部が病気だったけど、たくさんしゅうかくすることができました。稲を運んだり低学年に結び方を教えたりするのは大変でしたが、全員で力を合わせて、自分たちの育てたお米をとることができてうれしかったです。今まで水の管理や土砂の整備をほくたちのためにしてくれてくれた地域の方々、先生方に感謝します。ありがとうございました。

選手激励会

「いけいけ恵田小」

四年 佐々木 美玲

わたしは、選手げきれい会にむけて、家でたくさん練習をしました。五、六年生のみんなが全力を出せるように思いをこめておうえんしました。来年は、わたしたちが、選手として大会に出られるように、五・六年生をお手本に部活を一生けん命がんばりたいです。

小学校陸上大会

「次こそ勝つぞ」

五年 朝井 太陽

初めての陸上大会。朝起きたら、ドキドキしていて、できるか心配でした。でも学校に着くと、みんながいろいろな言葉をかけてくれたので、がんばろうと思いました。会場にはたくさんの方がいて、「絶対勝つてやろう。」という気持ちになりました。でも、入賞できなくてくやしかったです。来年は最後なので、くいのないようにがんばりたいです。

「陸上大会」

六年 高橋 遼

ぼくは、今年陸上大会に出る種目を八十メートルハードルにしました。今まで百メートルしかやってこなかったのが、タイムは十八秒ぐらいでした。大塚先生が足のぬき方などを教えてくれました。本番では、十五、七三秒でゴールしました。優勝できてよかったです。中学校でも陸上を続けていきたいです。



学芸会練習

「学芸会に向けて」

四年 山口 舞羽

わたしが学芸会に向けてがんばりたいことは、二つあります。一つ目は、大きな声ではきはきとセリフを言うことです。二つ目は、役になりきることです。みんなを感動させ、低学年のお手本になれようなげきにするため、クラスのみんなががんばりたいです。学芸会が楽しみです。

おかきつ子展作品作り

「がんばったかぶとづくり」

三年 比澤 龍心

ダンボールでかぶとを作るのは、楽しいけどむずかしかったです。とくにダンボールをはったり、かぶとのつこのところの前立てを作ったりするのがむずかしかったです。ダンボールの中のみなみの所をボンドと合わせながらこねて、ねん土にするのがすごく楽しかったです。かっこいいかぶとが作れてよかったです。